

牧口常三郎 （常三郎） 教育家、宗教家。明治四年六月六日柏崎縣生れ、

昭和十九年十一月十八日歿（二八七一―一九四四）。舊名渡邊長七。明治二十

六年北海道尋常師範學校卒。教職の傍ら地理學を研究。昭和三年任達

正京公入信。戶田城聖と創價教育學會を創設、初代會長となる。十八

年不敬罪・治安維持法違反で逮捕せられ、翌年獄死した。

著書「創價教育學大系」(第一卷・昭和五年十一月十八日、第二卷・

六年二月五日、第三卷第四編「教育改造論」七年七月十五日創價教育

學會)等。